

2018年5月11日

各位

会社名 ヤマハ株式会社  
代表者名 代表執行役社長 中田 卓也

ヤマハギターグループ  
米国・ギター事業子会社の **Yamaha Guitar Group, Inc.**による、  
Ampegブランドの事業譲受について

ヤマハ株式会社は、ギター事業の戦略策定・実行を米国起点で行うための新組織として、**Yamaha Guitar Group, Inc.**（米国・カリフォルニア州、以下 YGG）を2018年4月1日付けで発足する旨をお知らせしましたが、このたびYGGは、ギター事業戦略の一環として、ベースアンプやベース用エフェクターの商品分野で世界的に知名度の高いAmpegブランドの事業を、LOUD Audio, LLC（米国・ワシントン州）から譲り受けることとなりましたのでお知らせします。

Ampegは、1946年に楽器用アンプメーカーとして創業し、1960年代には世界初のリバーブ内蔵アンプや、当時としては最高出力のアンプを開発するなど、革新的でユニークな製品を音楽業界に送り出し、現在に至るまで世界中の多くのミュージシャンから支持され続けている米国のベースアンプ専門ブランドです。

当社グループでは、ベーシストのお客様に対し、主にエレクトリックベースを中心とした商品の提供を行って参りました。このたびのAmpegブランドの事業譲り受けにより、これまで当社グループでは十分に対応できていなかった、特に専門性が求められるベーシスト向け製品のラインアップを獲得し、幅広いソリューションを提供してまいります。

今後、より幅広いお客様のニーズに応えるため、ヤマハ・Line 6・Ampegの3ブランドの強みを結集し、それぞれが培った技術やノウハウを生かした個性的かつ魅力的な新商品開発のみならず、より効率的なマーケティング活動を米国起点でスピーディーに展開することで、ギター事業のさらなる成長を実現してまいります。

記

■ LOUD Audio, LLC の概要

所在地 米国・ワシントン州ウッディンビル市  
代表者 Mark Graham (CEO)  
事業内容 プロオーディオ、楽器等の企画・開発・販売

※Ampegブランドの事業内容  
ベースアンプ、ベース用エフェクター等の企画・開発・販売

■ Yamaha Guitar Group, Inc.の概要

所在地 米国カリフォルニア州カラバサス市  
代表者 【共同社長】 Marcus Ryle、三田 祥二  
従業員数 176名  
資本金 20,722千USドル（当社100%子会社）

<本件に関するお問い合わせ先>

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ TEL：053-460-2210

以上